



「イオン 首里城復興支援プロジェクト」 沖縄の未来のために、 取り組みの輪を広げています。



イオングループ(株) 南関東カンパニー主催「首里城支援募金」応援企画「イオン チアーズクラブ ポスターコンテスト」最優秀作品／西新井イオンチアーズクラブ(東京都・6年生)

イオンは、火災で甚大な被害を受けた世界遺産の首里城の復興支援として、2019年より「イオン 首里城復興支援プロジェクト」を発足し、支援をしています。今年も(公財)イオンワンパーセントクラブは、向こう5年間で5億円支援を表明した2年目の贈呈として、沖縄県に復興支援金1億円を寄付しました。また、本プロジェクト発足以降、全国で寄せられた善意の総額は8,785万4,222円となり、(一財)沖縄美ら島財団の「首里城募金」へ寄付したほか、グループ各社の一部店舗での「沖縄物産展」の開催、首里城WAONの利用推進、復元に必要となる木材“イヌマキ”を育てる「苗木の里親プロジェクト」の発足など、取り組みの輪を広げています。

さらに11月には、お客様の“応援したい”お気持ちにお応えするため、グループ各社のご協力のもと、店頭募金やWEBでのキャッシュレス募金を実施します。



2021年10月18日、沖縄県に復興支援金贈呈式の様子
右から沖縄県 県知事 玉城デニー様
(公財)イオンワンパーセントクラブ事務局長 本田陽生
イオン琉球株式会社 代表取締役社長 大野恵司